



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

ROTARY BRINGS HOPE ロータリーは希望をもたらす

1986~'87 R.I 会長 M.A.T. カバラス

藤田会長 クラブターゲット

楽しく集う ロータリー

第408回 例会 61年8月14日 第414号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
49名	44名	89.8%	100%

欠席者(5名)

岩田 古田土 竹本 橋本 松本忠

本日のプログラム	8月21日
寺田伍六君「シルクロードの旅」	

次週予定	8月28日
清水洋三君「悟りくさき話」	

司会 SAA 近藤富士男君

ソングリーダー 亀谷志郎君「それでこそロータリー」

ビジター

小山計玄君(伊勢原) 鈴木富美男君(相模原南)

渋谷米吉君(綾瀬)

星 幸男君 川島熊平君 岡田安二君

藤本 孝君 斉藤 博君 黒川 孝君

北原厚志君 岩瀬猛男君 佐々木包彰君

安野 守君(大和)

松尾武彦君 橋本理吉君 境 紀久生君

幕田浩一君(大和田園)

《訃報》

当クラブ会員 種ヶ島 実さんが亡くなりました。一分間 黙禱

《会長報告》

会長報告は特にありませんが、先程黙禱していたぐきましたように、種ヶ島さんが亡くなりました。種ヶ島さんは入院手術され順調に回復されている、との報に接して喜びに感じておりました。しかしその後再入院され、私共ひたすら回復され

るよう祈っておりましたが、残念なことに昨日(8月13日)亡くなられました。私と土屋幹事と自宅に伺いましたところ、奥様より葬儀については中クラブでよろしく願います。とご依頼がありました。当クラブとしては会員でもあり、種ヶ島さんの為にもという事でお受け致しました。詳しい事は幹事より報告致しますので宜しくお願いします。

《幹事報告》

誠に本日の例会心重い次第ですが、種ヶ島さんの葬儀について、通夜は14日午後7時より8時まで告別式15日午前11時より12時まで、極楽寺にて取行ないます。内規に従い1人10,000円の拠出をお願い致します。

本日第二例会ですので理事、役員会を行ないます。尚本日の卓話の時間を30分繰上げ1時で例会を終了し、種ヶ島さんの葬儀について打合せを致します。

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会長：藤田 重成
会長エレクト：富沢 重徳
副会長：有沢 昭二
幹事：土屋 翁三
会報委員：二見・前原・小林

《委員会報告》

ゴルフ同好会（長野）

先週申し上げましたが、来月9月30日の第一回中クラブコンペに参加される方は、回覧の出欠表に記入して下さい。多数の参加をお願いします。

お祝

お誕生日 上村幹雄君 （8月15日）

入会記念日 中西功君 （53年8月17日）

《スマイルボックス》 委員長 後藤定毅
鈴木富美男君（相模原南）初めてのメイキャップ、お世話になります。

渋谷米吉君（綾瀬）お世話になります。

川島熊平君（大和）皆様お暑うございます。本日はよろしくお願ひ致します。

安野 守君（大和）暑い毎日が続いております。皆様本日は宜しく。

斉藤 博君（大和）残暑お見舞い申し上げます。

佐々木包彰君（大和）本日もよろしく。

星 幸男君（大和）本日もよろしく。

岩瀬猛男君（大和）本日はお世話になります。

北原厚志君（大和）お世話になります。

岡田安二君（大和）お世話になります。

藤本 孝君（大和）暑中御見舞申し上げます。本日もよろしく。

黒川 孝君（大和）久しぶりにお世話になります。

橋本理吉君（大和田園）本日も又お世話になります。お互いに残暑はまだ厳しいですが元気で、夏をのり切りましょう。

松尾武彦君（大和田園）本日はお世話になります。

幕田浩一君（大和田園）暑い今日このごろ皆様には変りなくお過しの様でうれしく思います。本日もよろしくお願ひ致します。

境紀久生君（大和田園）お暑うございます。

上村幹雄君（大和中）又ためぐって来ましたお誕生日をお祝いして頂きありがとございます。半世紀を元気に頑張っておりましたので、もう少し頑張ります。

伊藤英夫君（大和中）只今の時間、常念岳を登山しているところです。後輩に助けられながら頑張っています。空気が大変美味しいですヨ!!

8月15日、種ヶ島 実さんの告別式に、中クラブを代表しての弔辞を寺田伍六君にお願ひしました。

弔 辞

謹んで、大和中ロータリークラブの会員一同を代表し平素より敬愛する種ヶ島実君の霊の前にお別れの言葉を茲に申し述べる運命と相成りました。

誠に痛恨哀惜のきわみでございます。亦人間誰しも生者心滅、会者定離という佛道の定理こそございますが、好むと好まざるによらず、人の定めとなすところ、その無情に私の胸は唯痛むのみでございます。

然し乍ら君には病魔を克服されて快方に向われ秋空の輝く頃には必ずお元氣な容姿を以って、お目にかゝれるものとばかり信じて居りましたのに、それも叶わず茲に至り、唯々残念の一語につけるものでございます。

思へば昭和五十八年四月七日、我が大和中ロータリークラブに入会された君は、円満なお人柄を以って三年有余に亘る久しき間を、我々とは兄弟同様の仲間として過されました。思い出は懐かしい心温まるものばかりでございます。そして若き日の海軍兵学校の事ども、戦後十七年間に亘る日活映画での御活躍など、いかにも君のお人柄らしく何時までも私達の脳裡に残るものでございました。亦ロータリークラブの奉仕におきましては、君の御職業が不動産鑑定士と云う貴重多忙なお立場にもかゝらず、常にロータリーを愛し、プログラム、会報などの会務を遂行なされたことは、ご苦勞様の一語につけるものでございまして、それ故に枢要なお人として、更にご活躍をご期待いたしておりましたのに、君は溢然としてご世界なされ、今となりましては声をのんで嗚咽するばかりでございます。昔から人の功罪と真価は棺を蓋してのちわかると謂われておりますが、正にその名言の通りでございました。君の遺徳はいつまでも消え去るものではございません。ほんとうに有難うございました。亦ご遺族方におかれましてはどうぞ一日も早くご奮起なされますと共に末永いご繁栄を私共は心より念じ上げるものでございます。この世のお別れに当り、大和中ロータリークラブ一同を代表して御霊前にぬかづき、ひたすらにご冥福をお祈り申し上げます。

昭和六十一年八月十五日

大和中ロータリークラブ
一同代表 寺田伍六